

添上高等学校(全日制課程)

1 特色選抜

(1) 趣旨

【スポーツサイエンス科】

スポーツサイエンス科の必修科目で設定している下記に示す運動種目についての専門的な理解及び高度な技能の習得を目指すとともに、実践を通してその技能を発揮できるよう、下記の運動種目のいずれかの部活動に3年間、積極的、継続的に取り組む意欲があり、将来、トップアスリートや保健体育科教員、スポーツの指導者・トレーナー等を志す生徒を募集します。

〔運動種目〕

体操競技、陸上競技、水泳競技、ハンドボール、バレーボール、バドミントン、柔道、剣道、レスリング

(2) 募集人員並びに検査成績と調査書成績の取扱い等

学 科	募 集 人 員	実施検査の種類と配点等				調査書成績	
		学力検査	面 接	実 技 検 査	検査成績 の満点	調査書において 重視する教科 (加重配点) 等	調査書 成績の 満点
		国語、数学、英語 の3教科の満点					
スポーツサイエンス科	100%	120	80	200	400	保健体育(15)、 特技に関する記録 〔体育〕(50)	200

(3) 検査に関する事項

〔面接〕

集団面接： スポーツへの関心・意欲などをみるための質問及び学習や運動部活動に関する質問を行う。1グループ10分程度。

〔実技検査〕

次に示す運動種目等(①～⑨)から1つを選択する。
選択した運動種目等について、基本的技能や適性等をみる。

〔運動種目等〕

- ① 体操競技
鉄棒運動、跳び箱運動
ただし、マット運動を必修とし、さらに、鉄棒運動又は跳び箱運動のいずれか1種目を選択する。
- ② 陸上競技
短距離走、長距離走、ハードル走、走り幅跳び、走り高跳び、ボール投げ
ただし、100m走を必修とし、さらに、短距離走、長距離走、ハードル走、走り幅跳び、走り高跳び、ボール投げの中から1種目を選択する。
- ③ 水泳競技
クロール、平泳ぎ、背泳ぎの中から1種目を選択する。
- ④ ハンドボール
- ⑤ バレーボール
- ⑥ バドミントン
- ⑦ 柔道
- ⑧ 剣道
- ⑨ 走る、跳ぶ、投げる等の基本的な動き

○ 出願時に「奈良県立添上高等学校スポーツサイエンス科実技検査受検種目届出票」を提出する。
なお、出願後の種目の変更は認めない。

○ 受検者の持参品については、出願時に添上高等学校長が指示する。

(4) 日程

令和2年2月20日(木)

検査等	時間	時刻
集合		8:30
学力検査	各30分	9:15 ~ 11:25
(昼食)		
面接		12:05 ~ 13:40
実技検査		14:10 ~

2 一般選抜

(1) 検査成績と調査書成績の取扱い等

学 科	実施検査の種類と配点等				調査書成績	
	学力検査		実技検査	検査成績の満点	調査書において重視する教科(加重配点)	調査書成績の満点
	国語、社会、数学、理科、英語の5教科の満点	国語、数学、英語の3教科の満点				
普通科	250	—	—	250	—————	135
スポーツサイエンス科 *	—	150	200	350	保健体育(15)	150

*印が付いている学科は、特色選抜による合格者数が募集人員に満たなかった場合、一般選抜を実施します。

《調査書の特別な取扱い》

実施学科	普通科
重視する事項	芸術、文化、スポーツのいずれかの分野における顕著な実績
合格人数枠	20名
満点	20点(調査書成績の満点:155点)

(2) 検査に関する事項

[実技検査]

特色選抜に準じる。